

大型カルバート 長寿命化修繕計画

令和8年10月



志 木 市

(1)大型カルバート長寿命化修繕計画の背景と目的

1)背景

志木市内では令和 8 年 4 月現在、1 基の大型カルバートを管理しています。本施設は、2000 年(平成 12 年)に建設され、今後、建設年数の経過に伴い、老朽化や損傷の劣化が進行することから、施設の安全性確保及び修繕にかかる費用の縮減のため、適切な時期に点検、診断を行い、それに基づいた維持管理が必要となります。

表 1. 構造物諸元一覧表

施設名	道路種別	路線名	所在地		建設年次	供用年数
市道1096号線 大型カルバート	その他 市道	市道 1096号線	埼玉県志木市 本町6丁目・幸町1丁目 地内		2000年 (平成12年)	26年
	ボックス 延長 (m)	総幅員 (m)	交差物	種類	構造形式	点検年度
	20.6	10.6	東武東上線	コンク リート	現場打ち ボックス カルバート	2026年度 (令和8年度)

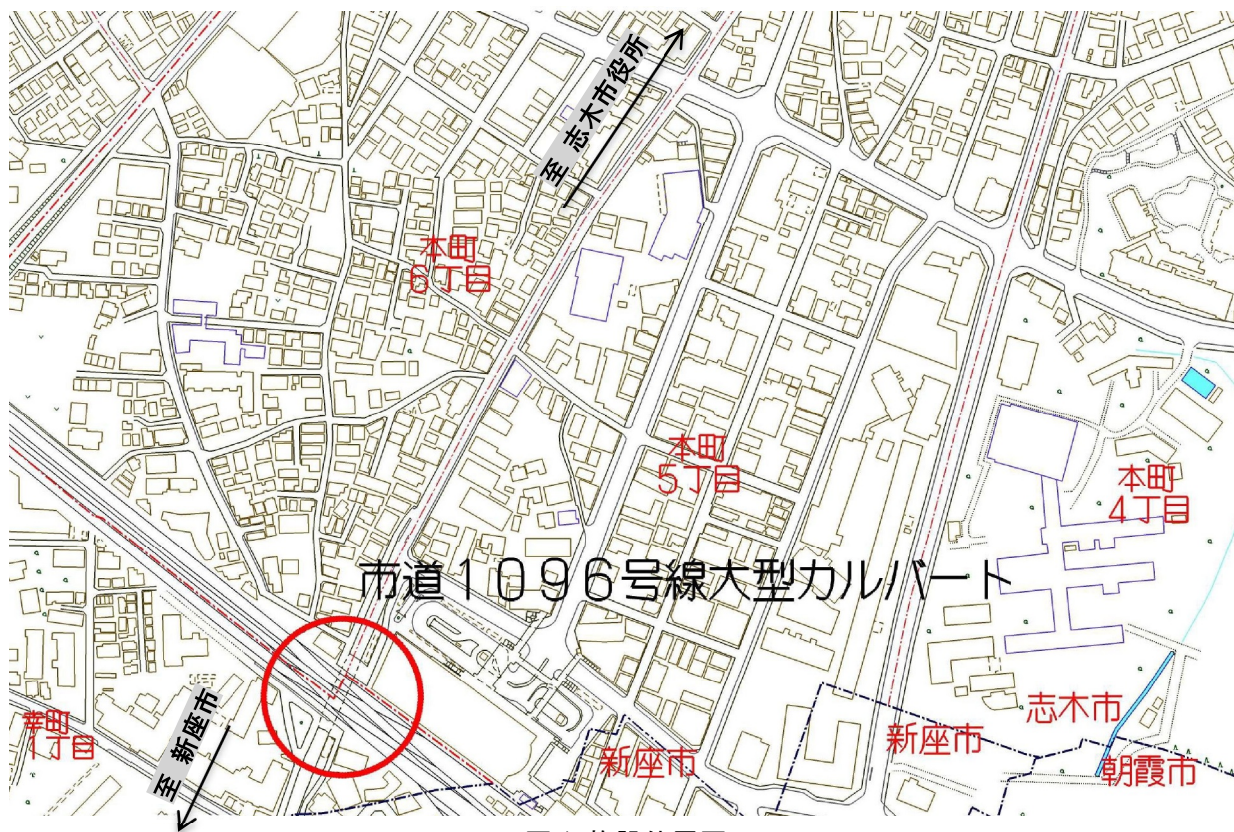


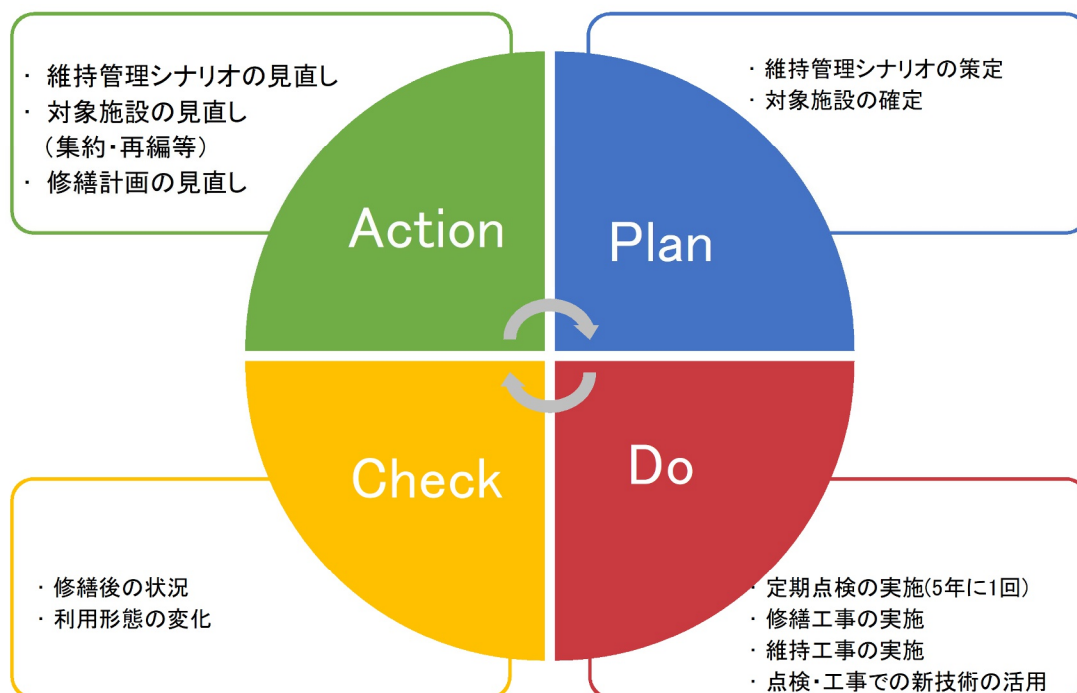
図 1. 施設位置図

2)目的

- 地域の道路ネットワークの安全性、信頼性を確保します。
- 「大型カルバート長寿命化修繕計画」の策定により、計画的な維持管理を実施し、大型カルバートの長寿命化を図ることで、将来必要となるコストを縮減します。

(2)老朽化対策における基本方針

効率的で適切な維持管理のため、大型カルバートのマネジメントサイクル(PDCA サイクル)によって継続的に事業を進めていきます。



また、維持管理の内容別に下記の 4 つの管理シナリオを設定し、損傷の進行が軽微な段階で対応することで、大型カルバートの安全性を確保し、将来必要となるコストを縮減できる予防保全型の管理を基本とします。

管理シナリオ	維持管理内容
予防保全型	大型カルバートの長寿命化を目的としたライフサイクルコストが縮減できる維持管理シナリオ
事後保全型	顕在化している深刻な損傷を修繕した後、予防保全型へと移行させる維持管理シナリオ
更新型	修繕による機能回復が困難な大型カルバートあるいは都市計画等の影響を受ける大型カルバートについて更新を実施する維持管理シナリオ
集約・再編型	将来の維持管理・更新費の抑制のために集約・撤去、機能縮小を実施する維持管理シナリオ

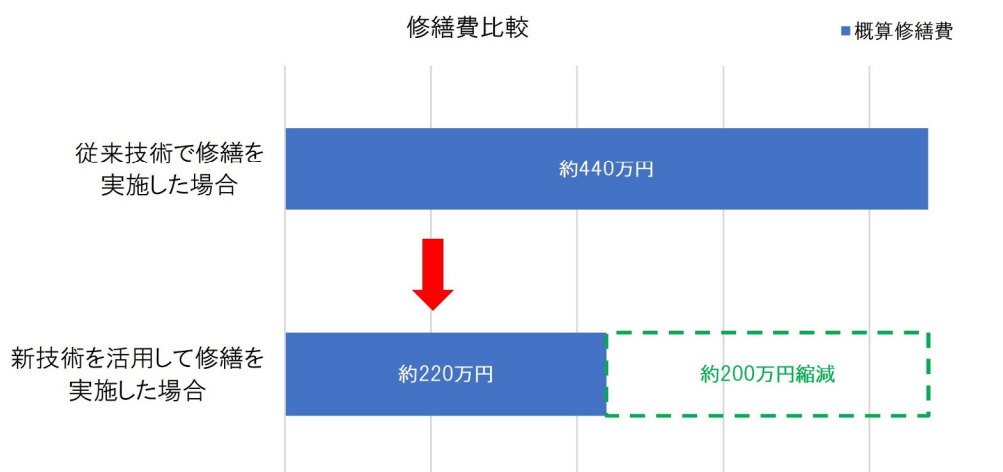
(3)新技術等の活用方針

1)定期点検における新技術の活用方針

定期点検では、「点検支援技術性能カタログ」に掲載されている新技術の活用を検討し、点検作業の効率化や高度化、点検コストの縮減を目指します。

2)修繕における新技術の活用方針

修繕では、「NETIS(新技術情報提供システム)」に掲載されている新工法や新材料の活用を図り、事業の効率化や高度化、修繕コストの縮減を目指します。市道 1096 号線大型カルバートの修繕において新技術「断面修復材の施工間隔の短縮を図る『リプロクイック工法』」の活用を想定し、全体で約 200 万円の縮減を目標とします。



(4)集約・撤去方針

現状、市道 1096 号線大型カルバートは、主要施設である志木駅の近くに位置し、周囲には多くの住宅・施設等が存在しており、交通量の多い路線となっています。隣接する迂回路を通行した場合、約 2km を迂回することとなり、社会活動等への影響が大きいと、大型カルバートの集約・撤去を行うことは困難です。

今後、周辺の状況や施設の利用状況を踏まえて、集約・撤去について、再度検討を行います。

(5)今後 10 年間で予定している事業計画

今後 10 年間で予定している事業計画は、下表のとおり計画します。

表 2. 事業計画表

施設名：市道1096号線大型カルバート【路線名：市道1096号線】【所在地：志木市本町6丁目・幸町1丁目】

優先 順位	延長 (m)	幅員 (m)	完成年 (供用年数)	構造形式	点検結果		次回 点検 年度	対策内容・時期・概算費用										対策内容	
					点検 年度	健全 性		R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035		
1	20.6	10.6	2000年 (26年経過)	現場打ち ボックス カルバート	2026	Ⅱ	2031	4,620			6,720	102,520	7,000					・頂版・側壁： ひびわれ補修、断面修復工、 表面被覆工 ・取付擁壁： ひびわれ補修、断面修復工、 表面被覆工	
	:概算工事費				合計費用 (千円)			120,860											
	:概算設計委託費																		
	:概算定期点検委託費																		

(6)今後の取組み

- ① PDCA サイクルを導入し、継続的に大型カルバート長寿命化対策を実施することで、効率的かつ合理的な維持管理の実現を目指します。
- ② 5 年毎に定期点検を実施し、大型カルバートの損傷状態を把握します。
- ③ 修繕計画は 10 年間で策定し、定期点検の結果を踏まえ、5 年毎に見直しを行います。

(7)計画策定担当部署

志木市 都市整備部 道路課

〒353-8501 埼玉県志木市中宗岡 1 丁目 1 番 1 号 TEL:048-473-1111(代表)